

1.	④	11.	④	21.	④	31.	①	41.	④
2.	②	12.	①	22.	②	32.	③	42.	②
3.	②	13.	③	23.	③	33.	④	43.	④
4.	②	14.	②	24.	③	34.	②	44.	②
5.	①	15.	②	25.	④	35.	④	45.	④
6.	①	16.	①	26.	③	36.	③	46.	④
7.	②	17.	③	27.	④	37.	③	47.	①
8.	①	18.	②	28.	③	38.	③	48.	④
9.	③	19.	①	29.	③	39.	①	49.	②
10.	④	20.	②	30.	④	40.	③	50.	④

1.

解答 ④

【解説】

正解は④「家が恋しい、ホームシックの」です。「home」（家）と「sick」（病気の）が合わさった単語ですが、本当に病気なわけではなく、家や家族から長期間離れて、寂しさや恋しさを感じる状態を表します。「I felt homesick when I studied abroad.」（留学したとき、ホームシックになりました）のように入ります。

◆補足：「get homesick」や「become homesick」で「ホームシックになる」という状態の変化を表すことができます。

2.

解答 ②

【解説】

正解は②「スーパーマーケット」です。「I go to the supermarket every Sunday.」（私は毎週日曜日にスーパーマーケットに行きます。）①「デパート」は department store、③「コンビニ」は convenience store、④「商店街」は shopping street や shopping arcade と言います。

◆補足：super-は「超」という意味の接頭辞で、market（市場）とくっついて「すごい市場」＝スーパーマーケットとなっています。

3.

解答 ②

【解説】

正解は②「歯医者」です。「I have an appointment with the dentist today.」（今日、歯医者の予約があります。）①「医者」は doctor、③「看護師」は nurse、④「科学者」は scientist です。

◆補足：歯の痛みは toothache、歯科医院は dental clinic と言います。

4.

解答 ②

【解説】

正解は②「～を見せる、示す」です。「Please show me your passport.」（あなたのパスポートを見せてください）のように使います。①「～を教える」は teach、③「～を言う」は say、④「～を共有する」は share です。

◆補足：show A B（A に B を見せる）や show B to A という形でよく使われます。例：He showed me a picture. = He showed a picture to me.（彼は私に写真を見せてくれました。）名詞として「ショー、展示会」という意味もありますね。

5.

解答 ①

【解説】

正解は①「destroy」です。「break」よりも規模が大きく、徹底的な破壊を表します。「The town was destroyed by the fire.」（その町は火事で破壊された。）②「decorate」は「～を飾る」、③「develop」は「～を発達させる、開発する」、④「discover」は「～を発見する」という意味です。

◆補足：名詞形は destruction（破壊）です。環境破壊は environmental destruction と言います。

6.

解答 ①

【解説】

正解は①「～にほほえみかける」です。「smile」は「ほほえむ」という動詞で、「at」を伴うことで、ほほえみを向ける対象をはっきりと示すことができます。「The baby smiled at me.」（その赤ちゃんは私にほほえみかけた。）②「～を笑う」は laugh at ～ と言い、声を出して笑うことを指し、場合によっては「～をあざ笑う」という否定的な意味にもなります。

◆補足：smile は名詞として「ほほえみ」という意味でも使われます。「She has a beautiful smile.」（彼女は笑顔が素敵です。）

7.

解答 ②

【解説】

正解は②「aunt」です。自分の親の姉妹（おば）、または親の兄弟の配偶者（おば）を指す言葉です。

①「uncle」は「おじ」、③「cousin」は「いとこ」、④「niece」は兄弟姉妹の娘である「めい」を指します。家族や親戚を表す言葉は、まとめて覚えておくとう便利です。

◆補足：aunt の発音は、アメリカ英語では「エアント」、イギリス英語では「アアント」のようになることが多いです。親しみを込めて「Auntie」（おばちゃん）と呼ぶこともあります。

8.

解答 ①

【解説】

正解は①「～する時間がある」です。「have time」で「時間がある」、「to do」で「～するための」となり、合わせて「～するための時間がある」という意味になります。「Do you have time to help me?」（私を手伝う時間がありますか？）のように使います。②「～する時間がない」は I have no time to do や I don't have time to do、③「～する時だ」は It's time to do、④「～するのに時間がかかる」は It takes time to do という表現を使います。

◆補足：time の前に enough（十分な）や a lot of（たくさんの）をつけて、「I have enough time to do」（～するのに十分な時間がある）のように、時間の量を表現することもできます。

9.

解答 ③

【解説】

正解は③「shopper」です。「買い物をする」という動詞「shop」に「～する人」を表す -er がついた形で、「買い物客」を意味します。①「play + -er」＝「演技、競技、演奏などをする人」、②「sell + -er」＝「売る人」、④「own + -er」は「所有する人」です。

◆補足：「買い物に行く」は go shopping と言います。この-ing は動名詞ですね。

10.

解答 ④

【解説】

正解は④「so ～ that…」です。「so」の後ろに形容詞や副詞を入れ、「that」の後ろに文を続けることで、「とても～なので、その結果…だ」という因果関係を表すことができます。very もは「とても」と

いう意味を持ちますが、②のように **that** とセットで使うことはできません。①は「～すぎて…できない」、③は「A だけでなく B も」という意味です。

◆補足：that は省略されることもあります。「so」と「that」が離れているので、文の構造をしっかりと見抜くことが大切です。

11.

解答 ④

【解説】

正解は④「機能する、うまくいく」です。「work」は「働く」という意味で覚えている人が多いと思いますが、主語が機械や計画などの場合、「(機械が) 正常に作動する」や「(計画が) うまくいく」という意味で非常によく使われます。問題文は「私のコンピュータは動きません」という意味です。①「働く」も正解ですが、この文脈では④がより適切です。②「歩く」は walk、③「始まる」は start です。

◆補足：薬が「効く」と言いたいときにも work を使います。例：This medicine works well. (この薬はよく効きます。)

12.

解答 ①

【解説】

正解は①「rain」です。「雨が降る」という意味の動詞です。天気を表す文では、主語に It を使うのが決まりです。「It started to rain.」(雨が降り始めた。)

②「snow」は「雪が降る」、③「shine」は「輝く」、④「flow」は「流れる」という意味です。

◆補足：rain は名詞として「雨」そのものを指すこともできます。例：I like the sound of the rain. (私は雨の音が好きです。)

形容詞の rainy (雨の) もよく使いますね。

13.

解答 ③

【解説】

正解は③「beach」です。日本語の「ビーチ」と同じで、海や湖に面した砂浜や海岸を指します。

「Let's go to the beach this weekend.」(今週末、海に行こうよ。)

①「bench」は公園などにある「ベンチ」、②「bridge」は「橋」、④「pond」は「池」という意味です。

◆補足：beach と似た単語に coast (沿岸、海岸線) や shore (岸) があります。beach は人々が泳いだり遊んだりする砂浜のイメージが強いです。

14.

解答 ②

【解説】

正解は②「楽しみで、冗談で」です。「for fun」は、何かを仕事や義務としてではなく、純粋な「楽しみのために」行うことを表す表現です。また、「本気ではなく冗談で」という意味でも使われます。「I play tennis just for fun.」（私はただ楽しみのためにテニスをします。）①「仕事のために」は for work、③「健康のために」は for health、④「無料で」は for free です。

◆補足：似た表現に「have fun」（楽しむ）があります。「Did you have fun at the party?」（パーティーは楽しかった？）のように使われます。

15.

解答 ②

【解説】

正解は②「ガラス、コップ」です。「glass」は、窓などに使われる透明な素材「ガラス」そのものを指す場合（数えられない名詞）と、水などを飲むための「コップ、グラス」を指す場合（数えられる名詞）があります。「a glass of water」（コップ一杯の水）のように使います。①「授業」は class、③「草」は grass、④「手袋」は glove です。音が似ているので混同しないようにしましょう。

◆補足：眼鏡は、レンズが2枚あるので、通常 glasses と複数形で使います。a pair of glasses ということもできます。

16.

解答 ①

【解説】

正解は①「（海・湖・川の）岸」です。「shore」は、海、湖、川などの水と陸地が接する部分、「岸、岸辺」を指す言葉です。beach が主に砂浜を指すのに対し、shore は岩場や崖なども含みます。「We walked along the sea shore.」（私たちは海岸に沿って歩いた。）②「店」は store、③「確かな」は sure、④「短い」は short です。

◆補足：沖から岸に向かうことを go ashore と言います。

17.

解答 ③

【解説】

正解は③「lonely」です。①の「alone」と混同しやすいので注意しましょう。「alone」は、単に「一人にいる」という状態を表す言葉で、必ずしも寂しいとは限りません。一方、「lonely」は、一人でも

大勢の中でも感じる「寂しい」という感情を表します。「I feel lonely sometimes.」(時々寂しく感じます)のように使います。②「lovely」は「素敵な」、④「lazy」は「怠惰な」という意味です。

◆補足：一人でいるのが好きで寂しくない場合は「I like being alone.」と言えます。しかし、「I like being lonely.」と言うと不自然に聞こえます。この違いを理解しておきましょう。

18.

解答 ②

【解説】

正解は②「しばらくして」です。「while」は「しばらくの時間」という意味の名詞で、「after a while」で「少し時間が経ってから、しばらくすると」という意味の副詞句になります。「After a while, he came back.」(しばらくして、彼は戻ってきた)のように文の頭や後ろに置かれます。①「すぐに」は soon や right away、③「ついさっき」は a little while ago が近い表現です。

◆補足：「for a while」は「しばらくの間」という期間の長さを表します。「after a while」は「しばらく経った後」という時点を表します。この違いを理解しておきましょう。

19.

解答 ①

【解説】

正解は①「special」です。「Today is a special day for me.」(今日は私にとって特別な日です。)②「social」は「社会の」、③「similar」は「似ている」、④「serious」は「深刻な、まじめな」という意味です。

◆補足：動詞の specialize は「～を専門にする」、名詞の specialist は「専門家」という意味になります。

20.

解答 ②

【解説】

正解は②「晴れた、日の当たる」です。「sunny」は、太陽(sun)が出ていて「晴れている」状態を表す形容詞です。「It will be sunny tomorrow.」(明日は晴れるでしょう。)①「曇った」は cloudy、③「風の強い」は windy、④「雨の」は rainy です。天気を表す形容詞は、名詞に y をつけた形が多いですね。

◆補足：天気の話をするときは、主語に It を使うのが一般的です。「It is sunny today.」のように使います。

21.

解答 ④

【解説】

正解は④「これが～です、はいどうぞ」です。「Here is ～」の短縮形で、相手に物を差し出したり、何かを紹介したりするときに使う表現です。問題文は「あなたへのプレゼントです、はいどうぞ」といった意味になります。①や②のような疑問や否定の意味はありません。③「ここに来てください」は“Please come here.” などと言います。

◆補足：複数形のものを指すときは Here are ～. となります。例：Here are your keys. (はい、あなたの鍵ですよ。) Here you are. も「はい、どうぞ」という意味でよく使われる、似た表現です。

22.

解答 ②

【解説】

正解は②「いとこ」です。「cousin」は、自分の親の兄弟姉妹の子供、つまり「いとこ」を指す言葉です。男女の区別なく使うことができます。①「おじ」は uncle、③「おば」は aunt、④「めい」(兄弟姉妹の娘)は niece です。

◆補足：兄弟姉妹の息子である「おい」は nephew と言います。cousin は「カ」にアクセントを置いて「カズン」、nephew は「ネ」にアクセントを置いて「ネフュー」と発音します。

23.

解答 ③

【解説】

正解は③「This is my first time to do」です。「～が…するのはこれが初めてです」と、初体験について言うときの決まった表現です。my の部分は his, her, our など、主語に合わせて変わります。「This is my first time to visit Hiroshima.」(広島を訪れるのはこれが初めてです)のように使います。①「I have never done」は「私は一度も～したことはありません」という現在完了形の否定文です。②、④は意味が異なります。

◆補足：to do の代わりに -ing を使って「This is my first time visiting Hiroshima.」と言うこともできます。また、「It is the first time for me to do」という形も同じ意味で使われます。

24.

解答 ③

【解説】

正解は③です。「subject」は、学校で学ぶ国語、数学、理科、社会などの「教科」を指す言葉です。

「What's your favorite subject?」（あなたの好きな教科は何ですか？）という質問は定番ですね。

◆補足：subject には「主題、テーマ」や、英文法の「主語」という意味もあります。文脈によって意味が変わるので注意が必要ですが、まずは「教科」という意味をしっかりと覚えましょう。

25.

解答 ④

【解説】

正解は④「arm」です。「He has strong arms.」（彼はたくましい腕をしています。）①「leg」は「脚」、②「hand」は「手（手首から先）」、③「head」は「頭」です。

◆補足：arm には動詞として「～を武装させる」という意味もあります。また、in one's arms で「～の腕の中に」という表現になります。例：a baby in my arms（私の腕の中の赤ちゃん）。

26.

解答 ③

【解説】

正解は③「leave」です。「The train leaves at ten.」（その電車は10時に出発します。）①「arrive」は「到着する」で反対の意味です。②「live」は「住む」、④「stay」は「滞在する」という意味です。

◆補足：leave には「～を残す、置き忘れる」などの意味もあります。例えば「leave a message」（伝言を残す）や「leave my umbrella on the train」（電車の傘を置き忘れる）のように使います。過去形・過去分詞形は left です。

27.

解答 ④

【解説】

正解は④「German」です。これは、国名の「Germany」（ドイツ）から派生した言葉で、形容詞として「ドイツの」、名詞として「ドイツ人」や「ドイツ語」を意味します。①「French」はフランス、②「Chinese」は中国、③「Italian」はイタリアに関連する言葉です。国名とセットで覚えるのが大切です。

◆補足：国名と、そこから派生する「～の、～人、～語」という言葉の形は、国によってパターンが異なります。Japan → Japanese、America → American、Germany → German など、いくつか代表的なものを覚えておくと便利です。

28.

解答 ③

【解説】

正解は③「tooth」です。「歯」を一本だけ指すときの単数形です。①の「teeth」は「tooth」の複数形で、「歯」全体や複数本を指すときに使います。このように不規則に変化する複数形は注意が必要です。②「mouth」は「口」、④「tongue」は「舌」を意味します。

◆補足：「歯を磨く」は brush one's teeth と言います。このとき、歯は複数本磨くのが普通なので、複数形の teeth を使います。「a sweet tooth」という表現は「甘党」という意味です。

29.

解答 ③

【解説】

正解は③「気分が悪い、吐き気がする」です。「feel」は「～と感じる」、「sick」は「病気の」という意味ですが、「feel sick」となると、特に「吐き気がするような気分の悪さ」を表すことが多いです。

「I ate too much and I feel sick.」（食べ過ぎて気分が悪いです。）

◆補足：イギリス英語では、sick は特に「吐き気」を指し、一般的な「病気」には ill を使うことが多いです。アメリカ英語では sick が広く「病気」の意味で使われます。

30.

解答 ④

【解説】

正解は④「outside」です。「建物の外、屋外」を意味する名詞、または「外で、屋外へ」という意味の副詞として使われます。「Let's play outside.」（外で遊ぼう。）①「inside」は「中で、屋内に」という反対の意味です。②「beside」は「～のそばに」、③「upside」は「上側」という意味です。

◆補足：go outside で「外へ出る」、the outside of the house で「家の外側」のように使います。

31.

解答 ①

【解説】

正解は①「有名な」という意味の形容詞です。「be famous for ～」の形で「～で有名である」と、有名な理由を続けて言うことが多いです。「Kyoto is famous for its beautiful temples.」（京都は美しいお寺で有名です。）②「人気のある」は popular です。「famous」だけど人気がない、ということもあり得ますね。③は kind、④は busy です。

◆補足：famous と似た言葉に well-known（よく知られた）があります。famous の方がより「すごい」というニュアンスが含まれることが多いです。

32.

解答 ③

【解説】

正解は③「alone」（副詞）です。重要なのは、これが必ずしも「寂しい」という感情を伴うわけではない点です。「I like to be alone sometimes.」（私は時々一人であるのが好きです。）①の「lonely」は「寂しい」という感情を表す言葉です。②「only」は「～だけ」、④「single」は「一つの、独身の」という意味です。

◆補足：「一人で」と「寂しい」は違います。I was alone, but I wasn't lonely.（私は一人でしたが、寂しくはありませんでした）のように、alone と lonely の違いを理解しておきましょう。

33.

解答 ④

【解説】

正解は④「fix」です。「Can you fix my computer?」（私のコンピュータを直して给我せんか？）のように使います。①「break」は「～を壊す」という反対の意味の動詞です。②「touch」は「～に触る」、③「mix」は「～を混ぜる」という意味です。

◆補足：fix には「～を固定する」「（食事などを）用意する」といった意味もあります。例えば「fix lunch」で「昼食を用意する」という意味になります。

34.

解答 ②

【解説】

正解は②「種類」です。「kind」は形容詞として「親切な」という意味でよく知られていますが、名詞として「種類」という意味も非常に重要です。「What kind of ～?」（どんな種類の～？）の形で、種類を尋ねる疑問文で使われます。①「親切な」は形容詞の kind の意味です。文脈によって意味が変わる単語の代表例ですね。

◆補足：「a kind of ～」で「～の一種」という意味になります。例：A tomato is a kind of fruit.（トマトは果物の一種です。）

35.

解答 ④

【解説】

正解は④「hold」です。「She is holding a baby in her arms.」（彼女は腕に赤ちゃんを抱いています）のように使います。①「fold」は「～を折りたたむ」、②「have」は「～を持っている」という所有の状態、③「catch」は動いているものを「捕まえる」という意味です。

◆補足：「hold」の過去形・過去分詞形は「held」です。不規則動詞なので注意しましょう。「hold on」で「（電話を切らずに）待つ」や「しっかりつかまる」という熟語になります。

36.

解答 ③

【解説】

正解は③「daily」です。「day」（日）から派生した言葉で、「毎日の」という形容詞、または「毎日」という副詞として使われます。「Exercise should be a part of your daily routine.」（運動は毎日の習慣の一部であるべきです。）①「weekly」は「毎週の」、②「monthly」は「毎月の」、④「yearly」は「毎年の」という意味です。

◆補足：daily life で「日常生活」、daily newspaper で「日刊紙」のように、様々な名詞と結びついて使われます。

37.

解答 ③

【解説】

正解は③「help A with B」です。「A（人）のB（する事）を手伝う」という意味で、A には手伝う相手（人）、B には手伝う内容（宿題など）が入ります。「Can you help me with my homework?」（私の宿題を手伝ってくれませんか？）のように使います。①「A に B を頼む」、②「A に B について教える」、④「A を B にあげる」は、それぞれ異なる動詞を使った表現です。

◆補足：手伝う内容の B の部分には、名詞（例：the cleaning 掃除）が入ります。help A do（A が～するのを手伝う）という形もよく使われます。例：He helped me clean my room.（彼は私が部屋を掃除するのを手伝ってくれました。）

38.

解答 ③

【解説】

正解は③「paint」です。「He painted the wall white.」（彼は壁を白く塗った。）①「print」は「印刷する」、②「plant」は「（植物を）植える」、④「point」は「指し示す」という意味です。

◆補足：paint は名詞として「ペンキ、絵の具」そのものを指すこともできます。絵を描く人は painter（画家）と言いますね。

39.

解答 ①

【解説】

正解は①「なぜなら～だから」です。接続詞の「because」は、理由や原因を表す文を導きます。

「Why?」（なぜ?）と聞かれた質問に答えるときによく使われます。例：「I stayed home because it was raining.」（雨が降っていたので、私は家にいました。）②「もし～ならば」は if、③「～だけれども」は though や although、④「～の時」は when を使います。

◆補足：「because of ～」という形で使うと前置詞の働きになり、後ろに名詞が続いて「～のために、～が原因で」という意味になります。例：The game was canceled because of the rain.（その試合は雨のために中止になりました。）

40.

解答 ③

【解説】

正解は③「安く、安価に」です。形容詞「cheap」（安い）に -ly がついてできた副詞で、動詞を修飾し、「安い値段で」何かをすることを表します。「You can buy vegetables cheaply at that store.」（あのお店では野菜を安く買えます。）①「高く」は expensively、②「速く」は fast や quickly、④「注意深く」は carefully です。

◆補足：形容詞の cheap（安い）とセットで覚えましょう。反対の「高い」は expensive です。

41.

解答 ④

【解説】

正解は④「wet」です。「ぬれた、湿った」という意味の形容詞です。「My shoes got wet in the rain.」（雨で靴がぬれてしまった。）①「dry」は「乾いた」という意味で、「wet」の反対の言葉です。②「warm」は「暖かい」、③「white」は「白い」という意味です。

◆補足：「ペンキ塗りたて」の掲示には「Wet paint」と書かれています。動詞としても「～をぬらす」という意味で使われます。

42.

解答 ②

【解説】

正解は②「～を誇りに思う」です。「be proud of ～」の形で使われることが非常に多いです。問題文は「私はあなたのことをとても誇りに思います」という意味になります。①、③、④はそれぞれ異なる感情を表す表現です。

◆補足：名詞形は「pride」（誇り、プライド）です。「take pride in ～」で「～に誇りを持つ」という熟語になります。

43.

解答 ④

【解説】

正解は④「clean」です。「～をきれいにする、掃除する」という意味の基本的な動詞です。「Let's clean our room.」（私たちの部屋を掃除しましょう。）①「close」は「～を閉める」、②「climb」は「～に登る」、③「collect」は「～を集める」という意味です。

◆補足：clean は形容詞として「きれいな、清潔な」という意味でも使われます。反対の言葉は dirty（汚い）です。動詞と形容詞、両方の使い方を覚えておきましょう。

44.

解答 ②

【解説】

正解は②「～に乗り遅れる」です。「miss」には多くの意味がありますが、バスや電車などに「乗り遅れる、乗り損なう」という意味でよく使われます。問題文は「私は最終電車に乗り遅れた」という意味です。①「～がいなくて寂しく思う」という意味も非常に重要です。例えば、「I miss you.」（あなたがなくて寂しいです）のように使います。③「～を間違える」は make a mistake、④「～を混ぜる」は mix です。

◆補足：miss は「（機会などを）逃す」という意味でも使われます。例：Don't miss this chance!（この機会を逃さないで！）

45.

解答 ④

【解説】

正解は④「pass」です。「pass」は「～を通り過ぎる」や「～を手渡す」など多くの意味がありますが、試験や検査などについて「～に合格する、～を通過する」という意味でも非常によく使われます。「I passed the exam!」（試験に合格したよ！）のように使います。①「fail」は「失敗する、落ちる」という反対の意味の動詞です。②「take」は「（試験を）受ける」、③「finish」は「～を終える」という意味です。

◆補足：合格したことを伝えるときに、「I passed!」とすることができます。逆に、不合格だった場合は「I failed.」となります。

46.

解答 ④

【解説】

正解は④「wake up」です。「目を覚ます、目が覚める」という意味の熟語です。眠りから覚醒するその瞬間を指します。「What time did you wake up this morning?」（今朝は何時に目を覚ましましたか？）①「get up」はベッドから体を起こす「起床する」という動作です。②「fall asleep」は「眠りに落ちる」、③「hurry up」は「急ぐ」という意味です。

◆補足：wake の過去形は woke、過去分詞形は woken です。不規則に変化するので注意しましょう。誰かを「起こす」と言いたいときは wake someone up の形を使います。例：Can you wake me up at six?（6時に私を起こしてくれますか？）

47.

解答 ①

【解説】

正解は①「壊れた、故障した」です。「broken」は、動詞「break」（壊す）の過去分詞形で、形容詞として「壊れている」という状態を表します。「My watch is broken.」（私の腕時計は壊れています）のように使います。②「開いた」は open、③「閉じた」は closed、④「新しい」は new です。

◆補足：「a broken window」（割れた窓）や「a broken heart」（失恋、傷心）のように、名詞を修飾する形でもよく使われます。「heartbroken」で「悲嘆に暮れた」という一つの形容詞にもなります。

48.

解答 ④

【解説】

正解は④「答え、返事」です。「Do you know the answer?」（答えを知っていますか？）のように使います。①「質問」は question で、「answer」とセットで覚えておきたい単語です。②「問題」は problem、③「例」は example です。

◆補足：answer は動詞としても使え、「～に答える」という意味になります。例えば、「Please answer my question.」（私の質問に答えてください）のように使います。この場合、前置詞は不要です。

49.

解答 ②

【解説】

正解は②「～へ行く途中で」です。「on the way」で「途中で」という意味の熟語になり、to の後ろに目的地を続けることで「～へ行く途中で」という意味を表します。「I met him on my way to school.」（私は学校へ行く途中で彼に会いました。）one's の部分は、my, your, his など、主語に合わせて変化します。

◆補足：家に帰る途中なら「on my way home」、職場へ行く途中なら「on my way to work」のように、目的地を変えて使うことができます。

50.

解答 ④

【解説】

正解は④「Hurry up」です。「急ぐ」という意味の動詞「hurry」を強調した形で、相手に「急いで！」と促すときによく使われる命令文です。「Hurry up, or we'll be late for the train.」（急いで、さもないと電車に遅れるよ。）①「Slow down」は「速度を落として」と逆の意味、②「Stand up」は「立ち上がって」、③「Give up」は「あきらめて」という意味です。

◆補足：in a hurry で「急いでいる」という状態を表すこともできます。例：I'm in a hurry.（私は急いでいます。）
